

教育関係法令・学習指導要領

第3次かわさき教育プラン

第1期実施計画

キャリア在り方生き方教育

児童支援・教育相談の拡充

学校教育目標(や か た)

心豊かで自ら学び 主体的に判断し
行動できる子どもの育成

・やさしく 思いやりのある子

・かしこく 視野の広い子

・たくましく 自分を鍛える子

学校経営方針

1) 良好な人間関係の構築と社会性の育成(や)

2) 学ぶ意欲の向上と資質・能力の育成(か)

3) 健康、安全を意識した生活習慣の習得と

危機管理能力の育成(た)

4) 地域とともに歩む学校の実現

5) 現代的教育課題への対応

目指す子供像

中 期 経 営 目 標

大人たち—学校・家庭・地域—

1) 良好な人間
関係の構築と
社会性の育成

2) 学ぶ意欲の
向上と資質・
能力の育成

3) 健康、安全を意
識した生活習慣の
習得と危機管理能
力の育成

4) 地域ととも
に歩む学校
の実現

5) 現代的教育課
題への対応

短 期 経 営 目 標

○学年会・週案等で
情報共有 児童の自
己肯定感・成就感の
向上

○傾聴・対話で児童
支援・多様性を受け
入れる校風づくり

○「幸町スタンダード」
学習意欲の向上

○校内研究の充実、
教師の授業力向上

○GIGA スクール構
想に沿った指導方法
の工夫・改善 ステッ
プ3

○「幸町スタンダード」生
活習慣の定着

○運動の習慣、学校保
健、学校給食を通じた健
康教育

○安全・安心を確保する
防災・防犯・安全教育の
実施

○大人の後ろ姿で子
供たちを育てる

○出合いを大切にす
る子供たちを育てる

○学校改革につな
がる学校評価

○働き方改革の推進

◎創立 100 周年記
念事業への取組

○校内研修、職員
研修の充実

○SDGs への取組

重 点 に か か る 具 体 的 な 取 組

・ルールとリレーション
のバランスの取れた居
心地の良い学級づくり
・児童自身や児童間の
諸課題の早期発見、
早期解決(児童が自分
自身で円滑な人間関
係を築く力を身につけ
る指導、支援)
・道徳・キャリア在り方
生き方教育、共生*共
育Pで学んだことを学
校生活に活用、反映
・音楽集会をさらに充
実(各学年の発表や、
児童同士の感想交流
等)

・ユニバーサルデザイ
ンを意識した「わか
る」「楽しい」授業の工
夫
・個別指導、小集団
指導を効果的に取り
入れた支援教育の充
実
・国語科で育てたコミ
ュニケーション能力を
生かし、探究的な学
びを深める授業づくり
(校内研究の生活
科、総合的な学習の
授業の推進)
・児童の発達段階に
合わせた GIGA 端末
の効果的な活用
(ステップ3)

・児童の生活リズムを
整え、心身の健康と登
校の習慣を持続(不
登校の長期化を防ぐ
働きかけ)
・きらきらタイムやスポ
ーツ集会を中心とした
学校全体を巻き込む
運動への取組
・健康な体づくり、楽し
い食事の両面を大切
にした食育の推進
・自然災害、人為災害
など、様々な場面を想
定した訓練の実施

・大人同士が「パート
ナー」「ONE TEAM」を
意識した気軽に話せ
る関係の構築(子供自
身が様々な経験を踏
む中、共にバックアッ
プできる協力体制)
・ボランティア・地域協
力者・外部講師等、地
域の方々との交流の
充実
・保護者、地域の方々の
意見を取り入れ、時
代に合わせた学校改
革の推進(学校評価ア
ンケートや各種会議の
効果的な活用)
○教職員の勤務時間
への意識向上と業務
改善及び働き方改革
の推進

・学校裁量時間の柔
軟な活用による様々
な教育課題の解決
(サキドリ研究校と
して推進)
・全校一丸となって
幸町小学校と向き合
う時間の拡充(次年
度の創立 100 周年に
向けた教育活動)
・創立 100 周年記念
式典の立案と計画
・教師の授業力向上
(川崎市教職員育成
指標研修、校内研修
の有効活用)
・教職員としての職業
モラルの底上げ(OJT
研修、経年経験者研
修等を有効活用)
・学年に合わせた
SDGs への取組(関連
項目を意識して)